美高AL通信·第1号 平成31年 4月 5日(金) 学力向上推進委員会

ALMONETER



【1年間よろしくおねがいします】

学力向上推進委員会も5年目に入りました。今年度も様々な取組を計画・実践していきます。ご無理をお願いすることもありますが、ご協力ください。また昨年度同様に、このような「AL通信」を随時発行します。委員会の議事や取組の進捗状況など、情報のスムーズな伝達を目指したものです。ご一読ください。

【今年度の研究テーマは…】

「学習する集団づくり」と「指導と評価の一体化」に向けた持続的な授業改善です。もう少し詳しく言うと下記枠内の文になります。キーワードとしては「協同学習」と「ルーブリック評価」があげられますが、取組の具体は随時お伝えいたします。

- 1 能動型学習(アクティブ・ラーニング、以下AL)を中心とした、主体的かつ協同的に学ぶ集団 を形成するための多様な授業方法を、学校全体の取組として継続して研究する。
- 2 生徒主体の「考える授業」とそれに連動した「適切な評価」を行うことで、学力の定着状況の見取りを可能にする授業のあり方を研究する。

【今年度の学力向上推進委員会のメンバー】

